

9 特異な火災事例

事例 1

住宅の2階において、使用中の電気ストーブの前にライター用のガスボンベを長時間放置したため、ボンベ内のガス(ブタン)が輻射熱により膨張し爆発し、窓や戸を破損したものの。

また、居住者も負傷している。

取扱い説明書や記載されている注意事項を厳守し、内容物は危険な物と認識することも重要である。

事例 2

溶断作業で発生した火の粉が枯草に燃え移り、風に煽られ原野約1.4ヘクタールの立木、枯草等が焼損したものの。

火が出る物、製品、作業については、その取扱いに十分注意しなくてはならない。

事例 3

平成23年中は、玉野町地内と中新町地内で放火(疑い含む)による火災が多発した。

住民の不安は計り知れないものであり、地域ぐるみでの火災予防が必要である。